

鏡川のイベント

平成の名水百選にも選定されている市民の川「鏡川」では、一年を通して様々なイベントが開催されています。ここでは、そんな鏡川の年間イベントについてご紹介させていただきます。

- 1月 初詣はなんといつも「潮江天満宮」
場所 高知市天神町19-120
毎年約21万人の方が初詣に訪れるそうです
- 3月 「花見」
場所 鏡川沿い
毎年3月下旬には鏡川沿いにお花見スポットになります
- 5月 「ワイルド」
場所 高知市鏡川河畔、みどりの広場
毎年5月開催される高知最大のクラフトイベント。高知県内外のクラフト作家、セレクトショップ、飲食店が集まり、ワークショップやライブステージにも全国から人気アーティストが集結します。
- 7月 「ありがとう鏡川(土佐の宵まつり)」
場所 高知市鏡川河畔、みどりの広場
鏡川に親しんでもらおうと、市民有志でつくる実行委が企画する恒例行事。屋形船や遊覧船によるクルージングのほか、鏡川のアユやアメゴの塩焼きも販売されます。
- 8月 「高知市納涼花火大会」
場所 鏡川河畔柳原
よさこい祭りのオープニングを飾る西日本有数の市民の花火大会。スタマーンや仕掛け花火、長さ約650mのナイアガラなど、約400発の花火が夜空を彩ります。
- 9月 「鏡川(こども祭り)」
場所 鏡川トリム公園(紅葉橋下流北岸)
将来を担う子どもたちが鏡川での楽しい体験をすることで、河川環境を大切に想う意識を育んでもらうことを目的として実施しています。
- 子どもたちを中心としたステージイベントや遊びの中に学びがはいっばいの体験コーナーなど、子ども同士や家族みんなで楽しめるお祭りです!
- 10月 「フェスティバル土佐」
場所 高知市鏡川河畔、みどりの広場
県下市町村、団体が自愛の特産物を持ち寄って展示販売。懐かしい潮の香りや山の風情が、ふりの会場には土佐弁の掛け声が飛び交い、ふるさとムードがあふれます。海の幸や山の幸が一堂に勢揃いしますよ!

鏡川の橋

新月橋の親柱は、太陽の位置により映し出される円形部分の影が、月の満ち欠けの様に見えると言われています。このユニークなデザインが印象的な橋は、高知市出身の漫画家【はらたらい】さんによるものです。

鏡川には多くの橋が架けられております。皆さんは、一つ一つの橋に名前由来や物語がある事をご存じでしょうか？
橋の歴史を探ってみると、私達の住む「高知」の歴史が見えてきました。

【新月橋】
鏡川には多くの橋が架かっていますが、江戸時代鏡川に仮設された城下町付近の唯一の橋が、天神橋になります。俗に大橋と称され「鏡川に最初に架かった橋」といわれています。下流に潮江橋が架けられるまでは、鏡川唯一の橋として大橋通商店街が形成されるなど、重要な橋であったとされています。普段なにげなく通る橋ですが高知の歴史を感じますね。

【天神橋】
鏡川には多くの橋が架かっていますが、江戸時代鏡川に仮設された城下町付近の唯一の橋が、天神橋になります。俗に大橋と称され「鏡川に最初に架かった橋」といわれています。下流に潮江橋が架けられるまでは、鏡川唯一の橋として大橋通商店街が形成されるなど、重要な橋であったとされています。普段なにげなく通る橋ですが高知の歴史を感じますね。

【紅葉橋】
今では鏡川の美しい景色を楽しめる橋の一つである紅葉橋ですが、江戸時代ここは土佐藩の刑場(雁切河原)でした。岡田以蔵や吉田東洋がさらし首にされた場所として有名です。元々雁切橋という名称の橋でしたが、あまりに不吉ということで変更になり、橋の袂に紅葉があったことにちなんで紅葉橋と名付けられたそうです。

取材/写真=新谷洋二 原田弥奈 駒澤志保 片岡由依 山本基也 高橋晋平

鏡川再発見の旅

高知市中心部を東西約31km流れる鏡川。かつてかの有名な坂本龍馬が水練し、「龍馬も泳いだ川」として有名ですが、現在でも夏の風物詩「高知市納涼花火大会」や「土佐の宵まつり」など、たくさんのイベントが開催され、市民に親しまれている川です。

今回はそんな市民にとって親しみ深い鏡川に注目し、鏡川の源流部や橋の秘密、鏡川のイベントや鏡川に生息する生き物たち、実は知らなかった!?鏡川の隠れたスポットをご紹介します。

ではでは!鏡川散策スタート!!

鏡川の住民達

鮎 (鮎の産卵に高知市では力を入れています)

コイ・ウグイ・メダカ・ニゴイ・ボウスハゼ・バス
ザワガニ・モズガニ・テナガエビ等
上流にしかない生きもの=アメゴ等

下流にしかない生きもの=ウロハゼ・カワアナゴ・スズキ等

鏡川のホタル

6月上旬から中旬にかけて見る事が出来、触れる事も可能です。
※営利目的の捕獲禁止

「癒しの広場」を流れる源流はとてんぞんてんです。

【鏡川源流】
高知市内から車で約30分のところに、鏡川の源流が流れている土佐山があります。自然も多く、川の水は水中の石も見えるほど澄んでいてとても綺麗な水です。トイレット水栓も完備された「癒しの広場」では、子供連れのご家族でも安心してキャンプを楽しむことができます。

ゆず畑の間の細道を進んだ先にある「ゴトゴト石」は、重さ約1tもある巨大なゴトゴト石揺れるのに絶対に落ちないことから、受験生が合格祈願の願かけに訪れることが多いようです。ここから徒歩5分ほどで、山姥の滝も見えます。

是非、鏡川と自然に触れ合いに土佐山へ行ってみてはいかがでしょうか?

丸山台中の島公園は、板理運動のゆかりの地として有名です。

鏡川河口付近に浮かぶ無人島「丸山台」。明治時代は大きな島で料亭や温泉施設があったそうですが、昭和21年の南海地震で島の一部が陥没してしまい小島になりました。今は公園になり、水鳥が多く生息しています。

船でしか渡れませんが、干潮時は歩いて渡ることも可能です。

高知市中心部を東西約31km流れる鏡川。かつてかの有名な坂本龍馬が水練し、「龍馬も泳いだ川」として有名ですが、現在でも夏の風物詩「高知市納涼花火大会」や「土佐の宵まつり」など、たくさんのイベントが開催され、市民に親しまれている川です。

今回はそんな市民にとって親しみ深い鏡川に注目し、鏡川の源流部や橋の秘密、鏡川のイベントや鏡川に生息する生き物たち、実は知らなかった!?鏡川の隠れたスポットをご紹介します。

ではでは!鏡川散策スタート!!

「山姥の滝」の滝の落差は、30メートル!!

落ちそうで落ちない「ことごと石」

SUMIYOUは、高知に住みゆう、人と街とのつながりを応援します。

My one Culture vol.12 「ラジオ」

テレビよりもラジオ派の私ですが、それには理由があります。テレビよりもラジオの方が距離が近いように感じるからです。あの場面の裏側、日常にあったこと、昔のことなどを語り手の独自の目線でおもしろおかしく話してくれるのでついニヤニヤしてしまいます。また、普段知ることのできない語り手の本性をこっそり聴いているような気持ちになってなんだか仲間入りできた気分になります(笑)

ちなみにおすすめは「オーディーのANN」です!テレビでは見ることができないパーソナリティーの顔を一度覗いてみませんか?

土佐道路店 高橋 晋平

お客様へ一言
「ただいまが好きな季節になりました。お部屋をご紹介致します。皆様のご来店心よりお待ちしております。」

スタッフのお気に入りをご紹介します

アマンショップ 高知中央店
〒780-0870 高知市本町5丁目3-3
TEL 088-824-6811 (代表) FAX 088-824-6815
info@kochihouse.co.jp

アマンショップ 高知駅前店
〒780-0056 高知市北本町2丁目2-17
TEL 088-878-1122 (代表) FAX 088-878-1160
ekimaeten@kochihouse.co.jp

アマンショップ 高知宝永店
〒780-0817 高知市中宝永町4-18
TEL 088-880-1033 (代表) FAX 088-880-1088
houeiten@kochihouse.co.jp

アマンショップ 高知土佐道路店
〒780-8037 高知市城山町198-1 レジデンス鳥1F
TEL 088-821-7805 (代表) FAX 088-821-7806
tosadouro@kochihouse.co.jp

student is supported by kochihouse

奨学金制度

くわしくは、高知ハウスのホームページをごらんください。
www.kochihouse.co.jp 高知ハウス

move profitably by kochihouse

チェックイン割

https://www.facebook.com/uchirino